

軟 膏 基 剤

日本薬局方

オ リ ブ 油

OLIVE OIL

日 本 標 準 商 品 分 類 番 号

8 7 7 1 2 1

許 可 番 号	販薬第5222号
薬 価 収 載	19 年 月
販 売 開 始	1952年2月

【組成・性状】

1. 組 成

本品は *Olea europaea* Linné (*Oleaceae*) の果実を
圧搾して得た脂肪油である。

2. 性 状

本品は淡黄色の油で、敗油性でないわずかなにおい
があり、味は緩和である。エーテル又は石油エーテ
ルと混和する。エタノールにやや溶けにくい。0～
6℃で一部又は全部が凝固する。脂肪酸の凝固点：
17～26℃。

【効能又は効果／用法及び用量】

軟膏、硬膏、リニメント剤などの製剤用基剤とする。

【使用上の注意】

冬期は10℃以下になると固形分を析出することがあるの
で、用時加温して全部液化し混合後用いること。

【有効成分に関する理化学的知見】

1. 一般名

オリーブ油

2. 比 重

d_{4}^{25} : 0.908～0.914。

3. 脂肪酸組成 (%)

オレイン酸 65～85、パルミチン酸 7～16、リノ
ール酸 4～15、ステアリン酸 1～3、ミリスチン酸
0.1～1.2、アラキシン酸 0.1～0.3。

【主要文献】

第13改正日本薬局方解説書，第2部医薬品各条D-116，
廣川書店。

【包 装】

500 mL。

【文献請求先】

タツミ薬品工業株式会社 学術情報部

〒 537-0013 大阪市東成区大今里南5丁目14番6号

【製造業者の名称及び住所】

製造発売元 タツミ薬品工業株式会社

大阪市東成区大今里南5丁目14番6号